

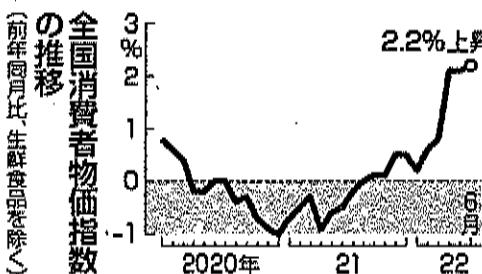
7/23 金

消費者物価2%上昇

6月 食料品など高水準続く

総務省が22日発表した6月の全国消費者物価指数（2020年＝100）は、価格変動の大きい生鮮食品を除く総合指数が101・7と、前年同月比2・2%の上昇しました。上昇は10カ月連続。原材料費や工賃の影響で食料品の値上げが相次ぎ、電気代などエネルギー価格も高騰。物価の上昇基調が続いています。

2%台の伸び率は3カ月連続。消費税増税が影響した14、15年を除く、ルームエアコン型コロナウイルス感染拡大に伴う部品調達難を受け、ルームエアコンなどの家庭用耐久財の総合指数は2・4%が7・5%上昇しました。生鮮食品とエネルギーを除く総合指数には1・0%上昇でした。



除けば、08年9月以来の高水準となります。

6月の指標を項目別に見ると、生鮮食品を除く食料が3・2%上昇し、増税時を除けば09年2月以来の水準となりました。牛肉も値上がりしています。

エネルギー価格は全体で16・5%上昇。このうち電気代は18・0%、都市ガス代は21・0%上昇しました。政府の補助金で急騰が抑えられているガソリンは12・2%の上昇でした。

じのほか、中国の新型コロナウイルス感染拡大に伴う部品調達難を受け、ルームエアコン型コロナウイルス感染拡大に伴う部品調達難を受け、ルームエアコン

なりました。カップ麺や唐揚げ、食パンに加え、円安に伴い輸入品の牛肉も値上がりしています。

東京ガスは21日、10月分からLNG高騰反映する。東京ガスでは7月分からガス料金の上分から上限額に達し、超過分を自社で負担していました。上限額は10月～来年3月に徐々に引き上げられ、燃料費高騰が続けば各家庭の料金は上がります。

ガス各社は燃料が高騰した場合、「原料費調整制度」に基づき、一定の上限額まで利用

した補助金は1月当たり36円90銭。21日以降の補助金支給額は30銭引き下げ、36円60銭となります。

地域別では、45都道府県で値下がりし、2県は横ばい。最高値は長崎県の1,824円70銭でした。

東京ガス 上限引き上げ

10月分からLNG高騰反映

3週連続値下がり

経済産業省が21日発表したレギュラーガソリンの給油所店頭小売価格の全国平均は、19

日時既に1月当たり前週比1円30銭安い17

1円40銭となりました。原油価格高騰の一

場合、使用量が30立方メートルの標準家庭で、10月

には100円程度の値

上がりになります。

価格高騰を抑えるため、政府が14～20日に石油元売り会社に支給した補助金は1月当たり36円90銭。21日以降の補助金支給額は30銭引き下げ、36円60銭とします。

地域別では、45都道府県で値下がりし、2県は横ばい。最高値は長崎県の1,824円70銭でした。

ガソリン価格

1リットル171円40銭

場合、使用量が30立方メートルの標準家庭で、10月には100円程度の値

上がりになります。